

ガバナー月信 8月号

Rotary
第2750地区奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

Governor's message

国際ロータリー第2750地区
2021-22年度ガバナー

三浦 眞一

仲間を迎え、
共に歩む道をつくろうShinichi Miura
2021-22 Governor,
Rotary International
District 2750

2回目の東京オリンピックが開催されています。そしてクラブ公式訪問もスタートいたしました。

8月は「会員増強・新クラブ結成推進月間」です。シェカール・メータ国際ロータリー（RI）会長は、「私たちが共有するロータリーのビジョンに導かれながら、大きな夢に向かってくださるようお願いいたします」とおっしゃっています。また「計画を立て、目標を定め、その目標を達成するようもっと行動し、もっと成長しましょう」とも言われています。

「夢とは、2022年7月1日までに会員数を130万人に増やすことです。その方法は“each one, bring one”つまり各ロータリアンが新会員一人を入会させることです。すべてのロータリアンがこれを実行すれば、それぞれが“変革者”となり、新たにロータリアンとなる人の人生を永遠に変えることになるのです。そして“もっと行動し”とは、より大きく、インパクトをもたらす奉仕プロジェクトを意味し、“もっと成長する”とは、会員を増やし、参加者の基盤を広げることを意味します」と述べられています。

日本におけるロータリー活動は、101年を迎えようとしています。「新たな旅立ち」の時です。大勢の新たな仲間を迎え、共に歩む道をつくろうではありませんか。RI第2750地区には約4,600名の会員がいます。地区戦略

計画では、2024年末までに5,000名の会員にしましょうと謳っています。今年度はこの計画を実行するスタートの年です。

会員増強とは苦しいことではなく、楽しいことです。友人が増え、共に奉仕を行う仲間と集い合い、地域や世界に向けて新たな活動を発案・実行し、クラブの魅力をアップするものになるからです。特に女性会員と若い世代の会員の増強は、クラブの多様性を促し、DEI（多様性・公平さ・開放性）を日本に定着させるためにも必要です。

世界の女性会員の割合は約24%。一方、日本では第2750地区の12%が最高です。世界と並ぶ水準に上げるためにも、新たな時代のロータリーの在り方を実践するためにも、女性会員と若い世代の会員への増強をお願いいたします。

またローターアクトクラブ（RAC）はクラブとして、ローターアクターは会員として認められるようになりました。既存のRACの会員増強を進めるとともに、新たにローターアクトクラブの新設を推進してください。そして次世代のロータリアンになっていただくための学びの場を提供し、ロータリーを理解していただき、共に活動の輪を広げてまいりましょう。「TOGETHER WE CAN（力を合わせればできる）」。

会員増強・新クラブ結成推進月間

文字通り、会員を増やしてクラブの基盤を強くし、新クラブをつくって多彩な仲間を増やすということです。

クラブの会員数は年初を基準に毎月少しずつ増えていくのですが、残念ながら年度末で多くが退会し、一年間の努力が水泡に帰すというのが、例年の動きです。

この会員数を増やすために何をすればいいのか、自分たちのクラブにはどのような会員が必要なのか、また、

会員を維持するためには何をすればいいのかを検討し、仲間づくりの一步を踏み出しましょう。

ロータリーの創始者ポール・ハリスは「ロータリーは、適切な方式が考え出されたという事実だけで、大きくなっていったのではないのです。拡大しようという、たゆみない努力があったからこそ、ロータリーは世界的な影響力を持つようになったのです」と述べています。



どんなところ? こんなところ! グループ紹介

伝統的クラブと革新的クラブの多様性に富んだ構成

千代田グループガバナー補佐 佐藤 尚巳 (東京南RC)

千代田グループには8つのクラブが所属しています。200人規模の東京南RC (創立1950年)。30~60人規模の東京芝RC (創立1968年)、東京新橋RC (創立1985年)、東京赤坂RC (創立1986年)、東京みなとRC (創立1987年)。10~20人規模の東京麻布RC (創立2003年)、東京グローバルRC (創立2014年)、東京サンライズ汐留RC (創立2014年)。大中小の規模の異なる多様性に富んだクラブ構成となっています。

大、中規模の5クラブは30年以上の歴史を持ち、伝統を重んじ、親睦を非常に大切に、親睦で培われた絆をもとに奉仕活動を展開している、いわゆる伝統的なロータリーの流れを継承する都心型クラブです。これらのクラブでは例会に出席し会員同士が交流することがロータリーの一番の魅力と考えている会員が多いので、コロナ禍においてもリアル例会を原則に運営をしています。

一方3つの小規模クラブは、創立が2000年以降と歴史は浅いのですが、小さいながら意思決定の速さと機動力を生かして奉仕活動を活発に行い、社会との関係性を

積極的に築くことでクラブの存在価値を高めようと努力している革新的な都心型クラブです。オンライン例会も抵抗なく取り入れ、むしろその利点を生かして出席率が向上したと報告するクラブもあります。それぞれ工夫をしながら荒波を突破していく逞しさを備えています。

新年度へ向けての半年の準備期間を通して改めて確認できたことは「ロータリークラブの神髄」です。心を開いて行動を共にできる友と、クラブ内ばかりでなく、グループ内、地区内、全世界で出会うことができ、互いに切磋琢磨し合いながら人生を豊にできること「Serve to Change Lives」です。



今年度にかける思い

多摩南グループガバナー補佐 山口 進一 (東京八王子南RC)

当グループは多摩丘陵、高尾山と連なる東京都の南西部に位置します。八王子市、町田市、日野市11クラブの会長に、三浦ガバナー年度発進の今、かける熱い思いを40字で語っていただきました。

東京八王子RC小星重治会長 コロナに負けず例会完全実施。9月30日には3000回記念例会も挙ります。

東京町田RC岡資治会長 地域の行政・諸団体とのネットワークの構築と共催による共生・共存・共栄!

東京日野RC宮野孝雄会長 奉仕と親睦を支えるための会員増強。有為の人材を仲間として多く迎え入れたい。

東京八王子西RC金子裕二会長 タイ王国への浄水器設置、武蔵陵参道清掃、八王子地区のフードバンク支援。

東京町田・中RC河原弘明会長 創立41年の居心地の良い当クラブは世代交代の只中です。新しい事業に挑戦。

東京八王子東RC小嶺和昭会長 ひたむきな奉仕活動、八王子祭りのごとく盛り上がる懇親会。

東京八王子南RC大貫雅之会長 創立36年目。過去を振り返り未来のロータリー活動を創造する年度とする。

東京町田サルビアRC高橋秀明会長 障がい者学級児童・生徒にふれあいコンサート、留学生には町田天満宮のお祭り体験。

東京飛火野RC梅田俊幸会長 クラブ戦略計画の策定を行い、会員増強を中心に中期的なあり方を検討。

東京町田東RC小山晶会長 「ワンチーム! クラブ奉仕に邁進しよう」 & 会員増強で仲間を増やします。

東京八王子北RC芳賀培之会長 障がい者を招いたふれあいコンサートを実施。国際大会への参加を推進。



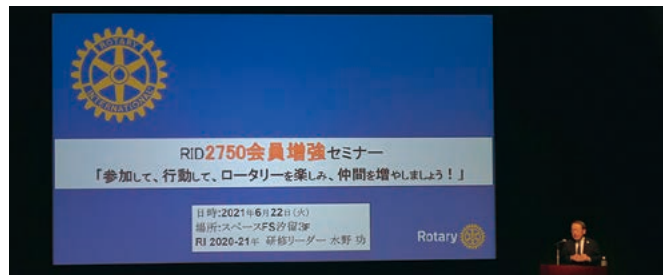


会員委員会の使命

会員委員会 委員長 鈴木 隆志 (東京西RC)

シェカール・メータR I会長は会員増強の大きな夢を掲げました。「120万人で横ばいのロータリーの会員数を、2022年7月1日までに130万人に増やす。各ロータリアンが新会員一人を入会させるよう」お願いされたのです。当地区も400名、約8%以上の増強です。

しかし会員増強は、地区のためでもロータリーのためでもありません。皆さんが所属するクラブのために、仲間(会員)のために進めるべきと考え行動するものです。会員委員会は、クラブの皆さんの立場に立って同じ目線で仲間を増やすお手伝いをしたいと思います。具体的には、セミナーの開催、卓話、増強アドバイス、同好会等の支援になります。



最後になりましたが、6月22日開催の会員増強セミナーへの出席を賜りありがとうございました。

また、皆様のクラブの会員基盤強化に向けて、さまざまな情報提供を行っていきたいと思います。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

日本のロータリー100周年を祝う

日本のロータリー100周年を祝う会・実行委員会 事務局長 水野 功 (東京飛火野RC)

1905年にシカゴでロータリークラブが誕生した15年後、米山梅吉翁、福島喜三次氏他24名で日本で最初に東京ロータリークラブが産声を上げました。

2015-16年度に国際ロータリー(R I)理事経験者によって、100年を迎える2020年秋を目途に100周年を祝う記念式典と祝賀会を開催すること、また、100周年を新たな次の100年に向けて、起爆剤とすべく3つの委員会が日本のロータリー100周年実行委員会(当初は準備委員会)の下に設立されました。

記念事業等委員会では東京ロータリークラブ(RC)と協同で「100周年の鐘」の製作をして34地区に寄贈、「官製記念切手シート」の発行、「日本のロータリー100年の歩み、そして未来へ」のタイトルでビデオを作成いたしました。ビジョン委員会では日本のロータリークラブのビジョンを検討し、組織連携委員会では日本のロータリーに関する組織の簡素化と連携についての提言書をまとめました。

祝う会はコロナウイルスの感染拡大を受けて、2020年11月開催をこの5月に延期し、最終的に記念式典を祝う会の千玄室委員長の基調講演、齋藤直美元R I理事がファシリテーターを務められ、渡辺好政元R I理事、三木明ロータリー財団管理委員、辰野克彦R I理事、佐藤芳郎R I理事エレクトがパネリストとなりパネルディスカッションを実施しオンラインで配信いたしました。

リアルタイムでの視聴者は1,100人、延べ人数では5,000以上の方が視聴されました。また、エンターテインメントは千委員長のご厚意で茂山千五郎一門による祝舞「三番三」が披露されました。

思えば、5年の長きにわたり鈴木喬事務局長補佐(東京西RC)と二人三脚で準備に当たり、無事に開催、終了することができ、ホッといたしました。この間、有形無形でご支援いただきました全国のロータリアン、とりわけ福原有一パストガバナーをはじめとする地区内会員の皆様に心より厚く御礼申し上げます。次の100年に向けて、皆様とともに力強く進んで参りたいと思います。ありがとうございました。



国際ロータリー第2750地区会員数報告 - 6月分 -

District 2750 Membership Report June 2021

クラブ名	例会	会員数			クラブ名	例会	会員数			クラブ名	例会	会員数					
		20年7月1日	21年6月末	増減			20年7月1日	21年6月末	増減			20年7月1日	21年6月末	増減			
千代田グループ				東京西南				2	44	40	-4	東京国分寺					
東京南	1	184	190	6	東京原宿	2	17	14	-3	東京三鷹	3	42	39	-3			
東京芝	1	56	58	2	東京杉並	1	41	38	-3	東京昭島	1	55	51	-4			
東京新橋	2	56	53	-3	東京神宮	5	24	24	0	東京国立	3	47	42	-5			
東京赤坂	3	45	47	2	東京恵比寿	1	117	108	-9	東京立川こぶし	4	87	86	-1			
東京みなと	1	32	32	0	東京広尾	4	24	26	2	東京井の頭	3	23	23	0			
東京麻布	2	15	13	-2	東京渋谷	3	35	35	0	東京昭島中央	2	48	48	0			
東京グローバル	3	20	19	-1	東京六本木	3	53	53	0	東京武蔵国分寺	3	42	40	-2			
東京サンライズ汐留	3	16	16	0	東京愛宕	5	31	31	0	東京小金井さくら	4	25	29	4			
銀座・日本橋グループ				山の手西グループ				東京国立白うめ				2	17	16	-1		
東京銀座	3	180	185	5	東京世田谷	1	44	41	-3	東京ピースウィングE	4	23	21	-2			
東京日本橋	1	204	194	-10	東京目黒	4	33	33	0	多摩東グループ							
東京築地	3	69	70	1	東京成城	2	17	15	-2	東京府中	1	55	51	-4			
東京日本橋東	2	41	42	1	東京世田谷南	4	97	87	-10	東京調布	1	64	60	-4			
東京中央	1	203	194	-9	東京城南	0	13	15	2	東京多摩	2	20	17	-3			
東京日本橋西	2	45	44	-1	東京山の手	2	70	70	0	東京狛江	3	14	0	-14			
東京銀座新	3	79	76	-3	東京成城新	3	31	30	-1	東京稲城	1	28	26	-2			
東京シティ日本橋	1	38	31	-7	東京青山	2	16	16	0	東京武蔵府中	1	39	39	0			
東京中央新	2	56	56	0	東京自由が丘	2	16	14	-2	東京たまがわ	3	20	17	-3			
東京あけぼの	3	20	19	-1	東京米山友愛	4	35	37	2	東京多摩グリーン	1	29	28	-1			
東京山王	4	36	37	1	東京山口ロータリーEクラブ2750	3	34	35	1	東京調布むらさき	1	66	64	-2			
京浜グループ				東京代官山				1	28	26	-2	パシフィック・ペイスグループ					
東京羽田	1	55	51	-4	多摩南グループ				Guam				4	*52	51	-1	
東京品川	3	41	41	0	東京八王子	3	63	58	-5	Saipan				5	*40	44	4
東京大森	1	35	31	-4	東京町田	2	57	57	0	Turnon Bay				2	*59	60	1
東京品川中央	1	30	28	-2	東京日野	4	34	31	-3	Northern Guam				2	*31	31	0
東京田園調布	0	48	44	-4	東京八王子西	3	111	107	-4	Pohnpei					*18	16	-2
東京港南マリン	3	18	17	-1	東京町田・中	2	28	23	-5	Palau				2	14	17	3
東京大崎	2	24	24	0	東京八王子東	4	32	34	2	Guam Sunrise				5	*15	14	-1
東京蒲田	2	59	66	7	東京八王子南	5	78	76	-2	Truk Lagoon					8	8	0
東京京浜	1	26	25	-1	東京町田サルビア	1	35	35	0	Pago Bay Guam E				1	*23	25	2
東京田園調布緑	1	18	18	0	東京飛火野	4	22	21	-1	国内88クラブ計				4,364	4,231	-133	
東京白金	3	24	27	3	東京町田東	1	30	29	-1	地区97クラブ計				4,624	4,497	-127	
東京高輪	2	23	20	-3	東京八王子北	1	43	42	-1								
山の手東グループ				多摩中グループ				東京立川				1	119	118	-1		
東京西	1	197	196	-1	東京立川	1	119	118	-1	東京小金井				3	38	38	0
東京城西	4	67	58	-9	東京小金井	3	38	38	0								

*印は暫定値

ガバナー月信における寄付情報の掲載について

今年度、ガバナー月信では、個人情報保護及び効率的な誌面構成の二つの観点から、寄付情報の掲載を2~3か月に一度と致します。諸事情をご理解の上、ご了承ください。
(ガバナー月信・年次報告委員会委員長)

この記事は、各クラブへの「ガバナー月信 配信版」でご参照ください。

編集後記

二神 典子 (東京築地RC)

『ガバナー月信』は、三浦眞一ガバナーと地区内の会員をつなぐ懸け橋です。コンパクトにまとめられたメッセージからは三浦ガバナーのロータリーに対する考えや思い、今年度皆さまに実現いただきたい目標などを知ることができますが、それだけではなく、ガバナーのお人柄を垣間見ることでもできるでしょう。

また、今月から始まったガバナー補佐の皆さまからのメッセージや担当委員長からの行事の報告などでは、地区内のクラブやその動向がわかると思います。

多忙な会員の状況を踏まえ、今年度は原則4ページで発行することになりました。皆さまのひとときを『ガバナー月信』のためにお使いいただければ幸いです。

国際ロータリー第2750地区 2021-22年度 ガバナー 三浦 眞一
Rotary International District 2750 2021-22 Governor Shinichi Miura

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F 電話 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750
KOKURYU SHIBA-KOEN BLDG. 3F, 2-6-15 SHIBA-KOEN, MINATO-KU, TOKYO, JAPAN 105-0011 PHONE 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

発行 ガバナー 三浦 眞一 (2021-22) Shinichi Miura 2021

編集・制作 ガバナー月信・年次報告委員会

委員長 諸星 宗幸 (東京八王子西) 委員 石川 和子 (東京中央新) 竹平 時彦 (東京大森)
副委員長 二神 典子 (東京築地) 渡辺 和彦 (東京銀座) 荒木 賢一 (東京南)
浅川 立憲 (東京八王子西) 太田 智 (東京中央) 須賀川 誠 (東京銀座)

第2750地区ホームページ

<https://www.rid2750.org>

